

(別紙 1-1・1-2)
2020 年度の事業報告書
2020 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日まで
特定非営利活動法人日本芸術家協会

1 事業の報告

2020 年度（令和 2 年度）の事業活動報告として、東京都美術館の第 43 回 JAG 公募展（本展）と 2020 春季 JAG 展&小品展が事業の主展覧会である。この活動を推進すべく、各準備、印刷物のツール揃えもすべて完了し、スタンバイ状態であったが、国内の新型コロナ感染症状況によって一変してしまった。

春の 2020 春季 JAG 展&小品展は一般・会員ともに出品募集、申込みも進行した段階で、不本意ながら中止を余儀なく決定した。

会員有志による絵画教室、スケッチ会、デッサン教室など、担当する熱意あるメンバーの地道なボランティア活動により、地域への貢献と普及活動を支えてきたが、コロナ禍にあって、こちらも感染防止・活動自粛により、全スケジュールに制約を受ける事になった。

作品制作は個人活動と捉えられがちだが、展覧会出品の意義は会員間のコミュニケーションや一般入場者に作品を観ていただく事による自己啓発が大きな文化活動の根幹である。

結論として、コロナ禍の沈静、終息を願うばかりである。また会の事業そのものの運営についても今期の特殊な事情を考慮いただきたい。

尚、納付済会員の会費は次年度への繰越し扱を周知。通常経費分の補填維持費納付とする事も周知。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

注) コロナ禍によるすべての事業項目への影響により、細部までの掲載ができない事を考慮願いたい。

事業名	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	活動計算書の 事業費の金額 (単位：千円)
① 展覧会の 開催事業	2020 春季 JAG 展&小品 展。 コロナ禍で中止	(A) 4 月 7 日-13 日 (B) 横浜市民ギャラリー あざみ野 (C) 開催中止	(D) 一般、会員 (E) 準備終了後、中止	75
	第 43 回 JAG 展。公募展と して一般より作品を募 り、会員と共に芸術文化 への研鑽をはかる。コロ ナ禍で中止	(A) 11 月 9 日-15 日 (B) 東京都美術館（上野） (C) 開催中止	(D) 公募、会員 (E) 準備中途、中止	47
② 普及事業 コロナ禍 状況判断 不定期	絵画教室 人物画制作特別企画 コロナ禍、不定期	(A) 毎月 1 回開催 (B) 横浜市民ギャラリーあざみ 野 (C) 各回状況による	(D) 一般、会員 (E) 各回 コロナ禍、不定期 ※以下教材費実費等 別途	12
	スケッチ会 コロナ禍、状況判断	(A) 3/30 (B) 鶴間公園 (C) コロナ禍、他中止	(D) 一般、会員 (E) 都度中止判断	

↓ 次ページに

以下 コロナ禍で 詳細不掲載	絵画教室 水彩画同好会 絵画芸術を考える コロナ禍、不定期 状況判断	(A) 各教室：金曜日と火曜日 （但、不定期） (B) 青葉区文化センター、ア ートファースラムあざみ野他 (C) 各回、状況判断	(D) 一般 (E) アートファースラムあざみ 野、金曜日、火曜日 コロナ禍、状況判断 青葉区文化センター 金曜日、状況判断	
③ 広報啓発 事業	ホームページに展覧会開 催他、活動スケジュール 広報、および展覧会展示 全作品の写真掲載 コロナ禍で保留	(A) 2020 春季 JAG 展、第 43 回 JAG 展出品作品を掲載、過去ログ作 品閲覧、コロナ禍保留 (B) https://www.jag-ten.jp (C) 2 名	(D) 会員、一般、公募 (E) SNS による多方面へ の認知、確認、応募のき っかけが、年々増えつつ ある。諸活動の有益なき っかけにしたい 今期コロナ禍で留保	85